

明治大学における アウトソーシングの現状と課題

明治大学 国際連携機構

天木勇樹



本日の発表内容

1. 明治大学における国際教育関連業務の委託
2. 業務委託の内容
 - 留学生対象の日本語教育の業務委託
 - 留学志望者への海外留学カウンセリングの業務委託
3. アウトソーシングの問題と課題

1. 本学における国際教育関連業務の委託

国際化拠点整備事業採択
(グローバル30)

①民間の日本語学
校に業務委託
(日本語プログラム)

大学の世界展開力強化事業採択
—ASEAN諸国大学間との交流形成支援事業—

経済社会を牽引するグローバル人材育成支援事業採択
(Go Global Japan)

②民間の教育機関
に業務委託
(海外留学カウンセリング)

スーパーグローバル大学創成支援事業採択

1. 留学生対象の日本語教育の業務委託

経緯:

- 国際化拠点整備事業(グローバル30)に採択されたことを契機に、2009年に日本語教育センターを設置。
- 国費留学生, 私費留学生, 交換留学生等の多様な入学形態及び日本語能力レベルに対応するため, 民間の日本語学校に日本語教育体制の一部事業を委託。

留学生数 (2014年5月現在)



国名		国名		国名		国名	
中国	546	イタリア	12	ネパール	2	イラク	1
韓国	463	英国	12	スイス	2	オランダ	1
米国	77	オーストリア	11	ブルガリア	2	コロンビア	1
台湾	63	ラオス	9	ポーランド	2	ボスニア・ヘルツェゴビア	1
タイ	49	シンガポール	9	カンボジア	1	ルクセンブルク	1
マレーシア	44	バングラデシュ	7	スリランカ	1	レバノン	1
フランス	39	ミャンマー	7	ドミニカ共和国	1	セルビア	1
カナダ	29	ブラジル	7	トルコ	1	ナイジェリア	1
ベトナム	27	アルゼンチン	7	ジョージア	1	ハンガリー	1
香港	25	キルギス	6	コンゴ共和国	1	ベラルーシ	1
フィリピン	25	モンゴル	5	スウェーデン	1	マダガスカル	1
豪州	20	ウズベキスタン	4	デンマーク	1		
インドネシア	19	ロシア	3	ニュージーランド	1		
ドイツ	13	メキシコ	3	ベルギー	1	合計	1,570

日本語教育プログラムの委託内容①

「日本語入門プログラム」(入門～初級レベル)の担当講師派遣

※カリキュラムデザイン, シラバス作成を含む, 管理, 運営統括は,
本学担当教職員が担当。

委託理由:

➤授業時間数及びクラス数を増やし, 学生の便宜を図るため。

日本語教育プログラムの委託内容②

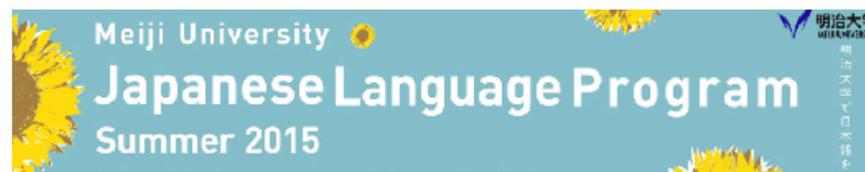
日本語短期研修プログラム(入門～中級クラス)の担当講師派遣
※カリキュラムデザイン, シラバス作成を含む, 管理, 運営統括は,
本学担当教職員が担当。

実施時期: 夏期及び冬期の年2回

クラス : 「入門」「初級」「初中級」「中級」(プレースメントテストで決定)

定員 : 40名

プログラム内容: 日本語授業(45分×42回)・見学体験(3時間×2回)
(※本プログラム修了者には修了書を発行)



日本語教育プログラムの委託内容③

留学生の来日前の日本語能力レベルチェック等を行うための「日本語Webテスト」の作問を依頼。

※Webテストの運営・管理は本学が行う。

日本語教育プログラムの業務委託の課題

2. 留学志望者への海外留学カウンセリングの業務委託



【導入前】

- 国際連携機構教員及び国際教育事務室(海外留学プログラム担当者)が事務室等への来訪者(窓口に相談に来る学生)を対象に行っていたため、実施自体は来訪ベースになるため、受動的対応となっていた。
- 相談件数については、窓口業務の一環であったため、具体的な数字は管理しておらず、留学志望者数の把握や留学志望者への効果的な支援を行うことが難しかった。

海外留学カウンセリング（GGJ採択後）

【留学カウンセラー（海外留学志望者対象）】

1名

【各キャンパスでのカウンセリング実施曜日】

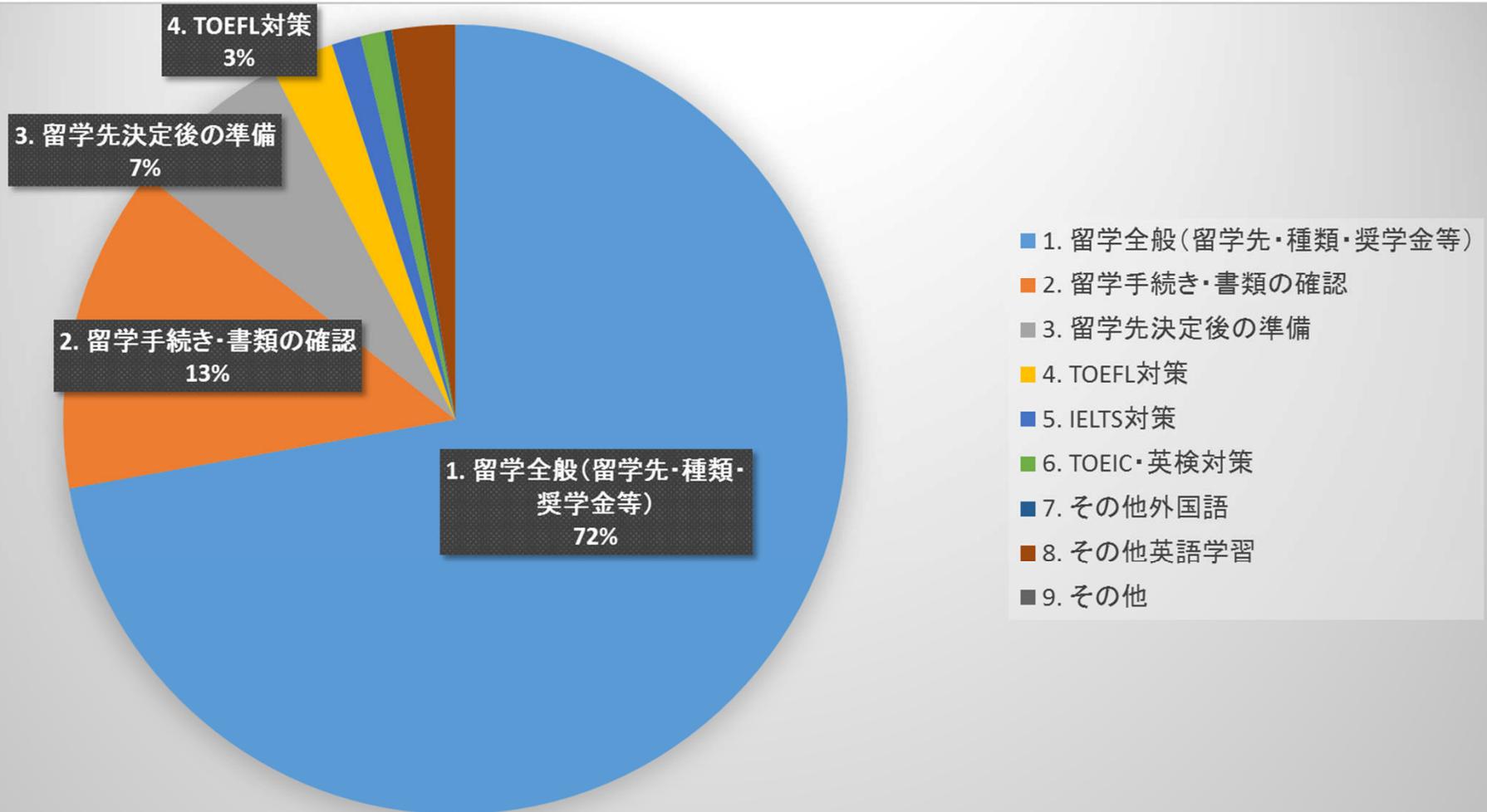
- 和泉キャンパス : 毎週月・水・木曜日
- 駿河台キャンパス : 毎週金曜日
- 生田キャンパス : 第1・3・5火曜日
- 中野キャンパス : 第2・4火曜日

【カウンセリング実施時間（各キャンパス共通）】

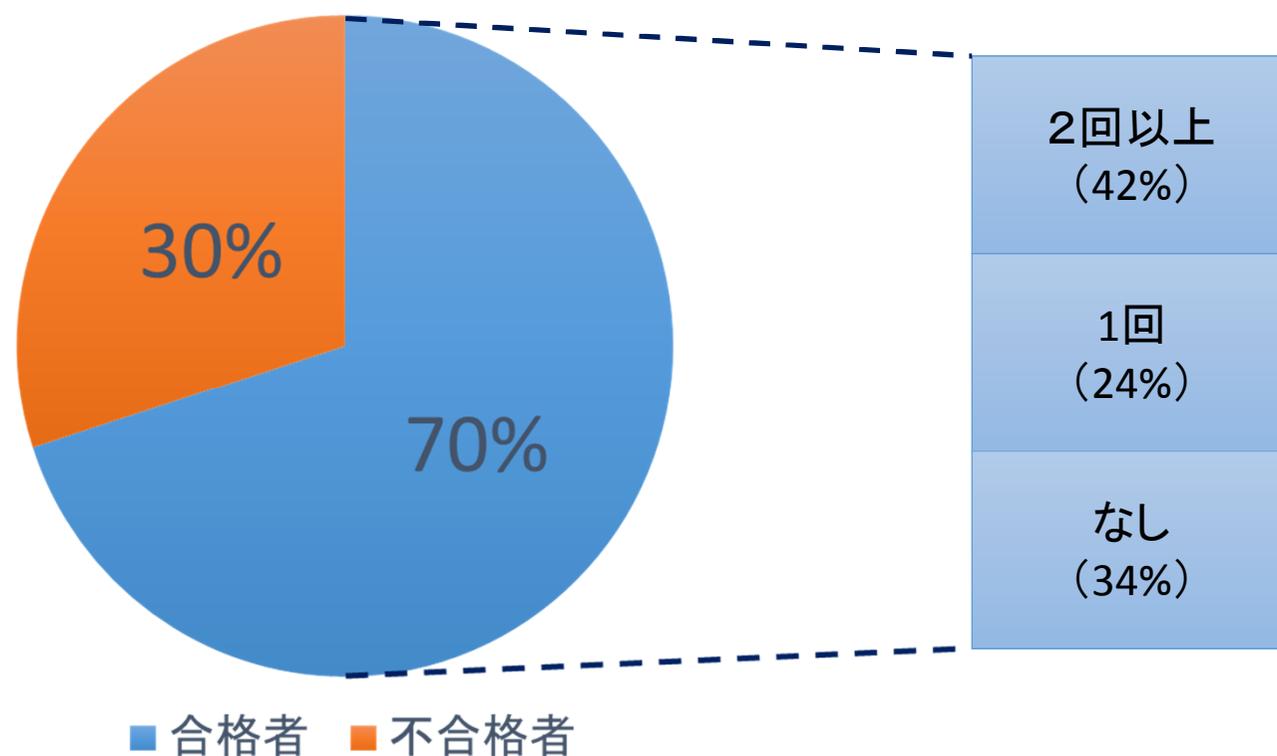
- ①10:00-10:30 ②10:40-11:10 ③11:20-11:50 ④13:50-14:20
⑤14:40-15:10 ⑥15:20-15:50 ⑦16:20-16:50 ⑧17:00-17:30

（※ 12:10-12:50は事前予約不要のカウンセリング枠）

個別カウンセリング内容別



交換留学合格者・不合格者の割合と 合格者内のカウンセリング利用回数



海外留学カウンセリングの導入後

- 「海外留学カウンセリング」制度としての積極的な周知を行うことで、留学志望者への継続的な支援に加えて、漠然と留学に興味を持った学生等に対する支援も新たに行うことができ、海外留学促進に貢献する取組となっている。
- 海外留学カウンセリングにおいて、語学対策の相談が多いことから、独自のTOEFL対策講座を行うなど、学習支援も担っている。

海外留学カウンセリングの問題点・課題

3. アウトソーシングの問題・課題

ご清聴ありがとうございました